



四 気 折 々

四気＝川越中校訓「やる気 ほん気 こん気 げん気」

川越町立川越中学校
学校だより 第38号
平成 29 年 2 月 27 日

スワイカン（※1）精神でボーペンニャン（※2）

25日（土）2限目に、本校教諭の朝日栄里子が「ホントの豊かさって何？～ラオスから学んだこと～」と題し、全校生徒・教職員・保護者等を対象に、JICA（※3） 青年海外協力隊で体験して学んだことについて講演しました。

次の3つの柱【①伝わるとは、言語を越えた相手に伝えたいという思い、聴こうという姿勢 ②大切な家族とのつながり ③ラオスの子どもたちの瞳の輝きとスワイカン精神】を基に、次の7項目【①青年海外協力隊に応募したきっかけ ②ラオス語による数学授業 ③サバナケット県ウドムヴィライ中高等学校の授業の様子紹介 ④ラオスクイズ ⑤ラオスの生活で驚いたこと等の紹介 ⑥ラオスの民族衣装の紹介 ⑦ラオスで学んだこと】について、生徒への質問を取り入れるなどして、わかりやすく丁寧に語りました。また、朝日先生の私物である民族衣装を、第2、3学年の代表女子生徒が着用して、舞台上で紹介もしました。そして、朝日先生は「あなたにとって、ホントの豊かさって何？」と全校生徒に問いかけ、講演を閉じられました。講演会直後の会場は、そこに居合わせたみなさんの温かさや優しさで満ち溢れていました。

講演会後には各教室で、個々の想いを一人一人が一生懸命綴っていました。また、この講演会で心の成長を遂げたであろう全校生徒のみなさんとともに、川越中学校をさらに発展させていくことへの喜びを感じています。また、校長として、生徒を絶えず支援していただく保護者や地域の皆様をはじめ、これほどすばらしい先生方に支えてもらっていることに大変感謝しています。

川越中学校の将来は、スワイカン精神でボーペンニャンです。

【講演会の様子】



- ※1 支え合い ※2 大丈夫、何とかなるさ！（※1、2ともラオス語）
 ※3 Japan International Cooperation Agency（日本国際協力機構）

お世話になりました

先週23日（木）に学校保健委員会を開催しました。会議では、本年度の保健室来室状況、定期健康診断等を含む各学年の様子及び主な取り組み内容を報告させていただきました。委員の皆様からは、新聞掲載内容及びあいさつの励行などから学校の雰囲気が良いとの感想をいただきました。なお、学校歯科医の陣田様からは、口腔ケアとインフルエンザ予防について、また、防災教育としても役立つ、身の回りにあるものを活用した担架の作製に係るご意見をいただくとともに、詳細な資料も送付いただきました。最後になりましたが、お世話になりました委員の方を右表にてご紹介させていただきます。

【会議開催の様子】



学校医	中尾一之	様
学校歯科医	陣田清士	様
学校薬剤師	相松定子	様
P T A会長	森谷賀樹	様